



西和賀町婦人連絡協議会会報 第32号

# ほほえみ

令和5年9月1日  
 発行 西和賀町婦人連絡協議会  
 会長 照井 由美子  
 住所 岩手県西和賀町上野々89-195-2  
 TEL 銀河ホール内 0197-82-3240



西和賀町婦人連絡協議会定例総会

第十八回西和賀町  
婦人連絡協議会定例総会  
令和5年3月12日

今年も沢内バーデンにおいて、ご来賓の町長、教育長様にご出席頂き、コロナ禍の中、各単位会員2名となる人数制限の中で行われました。

会長より5月から、コロナが5類になることから徐々に様々な行事を開催していきたいと話されました。

議事では、令和4年度の活動及び決算報告、令和5年度活動計画及び予算等が原案通り承認可決されました。



西和賀町出前講座のご利用を  
教育委員会生涯学習課  
高橋 千賀子

西和賀町の出前講座をご存じですか？皆さんの生活に欠かせない道路の維持管理や除雪のこと、農林業・観光業への支援内容、健康保険や年金の仕組みなど、普段何気なくわかつているようなことでも、担当者から実際に聞いてみると「知らなかった」と思えることがあると思います。役場職員が講師となり皆さんの地区へ伺い、疑問などにお答えします。63個の講座メニューから選んで5人以上のグループでお申し込み下さい。

また、令和4年度から、北上市の出前講座（一部）からも講師の派遣ができるようになりました。福祉や介護、防災などに関する講演から染め物や料理教室、社交ダンスやウォーキングなど幅広い講師陣がいます。5人以上のグループで子ども会や地域でのお楽しみ会などに活用してください。

講座により材料代等が必要となる場合があります。

まずは、生涯学習課に、お気軽にご相談ください。

【生涯学習課】  
銀河ホール  
Tel 82133240



## 会 長 寄 稿



夢のような旅

照井 由美子

農作業も一段落した頃息子夫婦から、「少し遠出のドライブになるけど一緒に出かけないか」と誘いがあった。行き先は天候を見ながら決めるとの事。迎えの車に乗車し、時々休憩をとりながら東北道を東京方面に向かった。気が付くと着いた先は山梨県。以前より、富士山を近くで見たいと話していた夫の言葉を実現させたと話す。五合目から歩いて少し登った時、目の前に頂上付近の雄大な景色が広がっていて圧倒させられた。夢のような思いだった。帰りは都内を走り、ライトアップされた東京タワー・スカイツリー・ベイブリッジ等々、数々の観光スポットを車中から眺め、その夜は千葉に一泊。翌日は九十九里浜。その中でも息子お気に入りの浜辺へ案内してくれた。壮大な景観に、身も心も洗われたような時を過ごすことができた。夜自宅に帰り、富士山のお守りを手にとり、夢じやなかったよと話をした。余韻に浸る間もなく次はどこに行きたいとラインが入り、胸を弾ませている。

# 上半期の主な活動紹介

【西和賀を心に羽ばたいて】  
西和賀高校卒業生へ絵ハガキ贈る

3月吉日

「絵ハガキありますか」との町婦協の担当からの連絡がありました。今年で何回になったのでしょうか。

「高校を卒業するとそれぞれの道を行くけど、どこへ行っても西和賀を心の支えにしてほしい。そんな時見たい心が安らぐように、絵ハガキを贈りたい」とのことでした。その考えに共感して、私の拙い作ではありますが、少しでもお役に立つようであればうれしい。と思つて準備することにしました。

本日は第一作で40年も前に描いた貝沢の川辺に置かれた山菜を漬ける大樽のある風景や、せんだん保育所が建つ前の雪崩れの起きそうな山の稜線の風景の絵を贈りたいのですが、あまり古すぎると、春の花を選んでいきます。時間があれば描きたい野山の花はまだあります。



絵は30種の中から選んでいます。

長瀬野婦人会  
高橋 和子

新一年生への  
えがお・プレゼント

4月6日

★保護者の方々より、写真とコメントが寄せられました。

沢内小学校保護者 及川 恵子

婦人会の皆様、いつも子供達を見守って頂きありがとうございます。入学祝いで頂いたかべかけの「えがお」という字を見ると、自然とみんなが笑顔になり、会話も弾み楽しく毎日過ごさせています。

うちの屋号は「かなくら」というのですが、  
「えがおかなくら」とい  
うのですが、  
「えがおかなくら」  
らししようよ  
と言っている子供達です。

湯田小学校保護者 鎌田 麻里子

娘の入学に際し、西和賀町婦人連絡協議会さんからこのようなかたちで入学祝いをいただきました。この壁掛けを我が家では鏡の横に掛け、自然と目に入るようにしています。「えがお」になるようにしています。地域で育つ子供を見守ってください。心強い応援団だと思えます。この度は素敵な入学記念品をありがとうございました。



錦秋湖マラソン 5月28日

4年振り通常開催の「錦秋湖マラソン」参加者の笑顔と光る汗に、普通の生活が出来ることは、こんなにも素晴らしいことなのか!と...。ボランティアの私達も久々に元気をいただいた一時でした。



リサイクル運動 4月26日

資源ゴミの回収に協力して下さった皆さん、有り難うございます。又、雨の中の搬入作業、御苦労様でした。



## あとがき

地球温暖化の影響ででしょうか。強烈な日差しや、集中豪雨による被害は、毎年のように地球上に広がりをを見せている。いつ、どこで起こるか分からないを常に頭において...

そんな中、岩手県人の大谷さんや錦木さんの活躍はすばらしく、嬉しかった!

A・N

事務局・教育委員会生涯学習課

銀河ホール

高橋 千賀子

〇一九七〇八二一三三四〇

加藤 久子

印刷所にしわがネットプラザ

〇一九七〇八一七三三